Chapter 01
川崎重工について

Kawasaki History …… 1
Beyond 2030 …… 5
目次・編集方針 …… 7
カワサキグループ・ミッションステートメント …… 9
事業規模 …… 11

Chapter 02
マネジメントメッセージと戦略

グループビジョン2030 …… 13
重要課題(マテリアリティ) …… 15
トップメッセージ …… 17
財務担当役員メッセージ／戦略 …… 23
技術・知財・DX担当役員メッセージ／戦略 …… 27
人財担当役員メッセージ／戦略 …… 31
価値創造プロセス …… 35

Chapter 03
戦略の実践とパフォーマンス

3つの注力フィールドにおける目標と実績 …… 37
安全安心リモート社会 …… 39
近未来モビリティ …… 41
エネルギー・環境ソリューション
1. 水素・カーボンニュートラル社会への前進 …… 43
2. CO_2排出ゼロに向けた取り組み …… 47
3. TCFD／TNFD提言に基づく情報開示 …… 51
事業ポートフォリオ(At a Glance) …… 57
航空宇宙システム …… 59
車両 …… 63
エネルギーソリューション&マリン …… 67
精密機械・ロボット …… 71
パワースポーツ&エンジン …… 75

Chapter 04
事業活動を支える基盤

重要課題(マテリアリティ)のKPIおよび実績 …… 79
人財活躍推進 …… 81
ビジネスと人権 …… 85
情報セキュリティ …… 87
コンプライアンス …… 88
会長・社外取締役鼎談 …… 91
取締役会議長メッセージ …… 95
コーポレート・ガバナンス …… 96
役員体制 …… 111

Chapter 05
財務・企業データ

10年間の主要財務・非財務データ …… 115
財務諸表 …… 117
会社概要／株式情報／主要関係会社 …… 121

「Kawasaki Report 2026」のポイント

創業者の思いを受け継いで130年

2026年、株式会社川崎造船所の設立から130年を迎えました。川崎重工グループは、創業者・川崎正蔵の思いを受け継ぎ、時代ごとの社会の要請に応えながら事業領域を広げ、技術を通じて社会課題の解決に挑み続けてきました。創立130周年を記念して制作したロゴには、その歩みと未来への思いを込めています。

「グループビジョン2030」と重要課題(マテリアリティ)

当社グループは、「グループビジョン2030」の実現に向け、社会課題と事業活動との関わりや社会へのインパクトを踏まえて重要課題(マテリアリティ)を特定しています。重要課題を、「事業を通じて創出する社会・環境価値」と「事業活動を支える基盤」の2つに大別し、この考え方をレポートの構成にも反映しています。

3つの注力フィールドで社会課題を事業機会へ

「事業を通じて創出する社会・環境価値」の中心となるのが、「安全安心リモート社会」「近未来モビリティ」「エネルギー・環境ソリューション」の3つの注力フィールドです。社会課題の解決を新たな事業機会として捉え、各事業が培ってきた技術や顧客基盤を掛け合わせることで、事業部門の枠を超えたシナジーを創出し、新たなソリューションや成長機会の創出につなげています。

既存事業の深化による収益力強化

新たな成長領域への挑戦と既存事業の深化を両輪とする「両利きの経営」を進めています。既存事業では、市場ニーズを捉えた製品・サービスの提供や事業ポートフォリオ改革を進め、2027年度までに事業利益率8%、2030年度までに10%超の実現を目指しています。

事業活動を支える基盤

人財、人権、情報セキュリティ、コンプライアンスなどを、最重要課題の達成を支える「基盤項目」と位置付けています。ESG評価機関や国際的な開示基準、投資家・顧客からの要請なども踏まえ、持続的な企業価値向上を支える取り組みを進めています。

企業価値向上を支えるガバナンス

取締役会の過半数を社外取締役とするなど、経営の透明性・客観性を高めるとともに、経営の重要課題に対する監督機能の強化を進めています。成長への挑戦を支えながら、経営に適切な規律を働かせることで、持続的な企業価値向上につなげています。

編集方針

川崎重工グループは、2013年度より、統合報告書として「Kawasaki Report」を発行しています。本レポートをステークホルダーの皆様とのコミュニケーション・ツールと位置付け、当社グループの社会価値創造と企業価値向上に向けた取り組み、経営方針、事業環境・戦略、および環境・社会・ガバナンスに関する情報(ESG情報)の主なものをお伝えしていきます。その他詳細な情報については、当社Webサイトをご覧ください。

統合報告書 ⟷ Webサイト

Webサイトとの情報のすみ分け

環境・社会・ガバナンス(ESG)に関する詳細情報やデータは、Webサイトを都度更新することでタイムリーに開示しています。

IR情報
https://www.khi.co.jp/ir/
サステナビリティ情報
https://www.khi.co.jp/sustainability/

対象期間

2025年度
(2025年4月1日～2026年3月31日)
※ 一部、2026年度の情報も含む

対象範囲

川崎重工業株式会社、子会社136社および関連会社(共同支配企業を含む)31社
※ 一部は単体情報

発行頻度

原則年1回発行
前回発行 2025年10月
次回発行 2027年　9月予定

お問い合わせ先

当社Webサイトのお問い合わせフォームよりお問い合わせください。
https://www.khi.co.jp/corporate/contacts/

参考ガイドライン

編集にあたっては、IFRS財団「国際統合報告フレームワーク」や、経済産業省「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス」をはじめとする各種ガイドラインを参照しています。